



第 3 9 5 号

昭和44年6月1日創刊
平成19年9月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗兼 教法人 出雲心友教武彦
編集 兼 発行人 佐藤 武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

秋季祖霊大祭

秋季祖霊大祭が近づいてまいりました。
この頃になると、改めて先祖供養を認識するということも多いはずです。日本人は、遠い昔から先



分宮詣り。会長先生を囲んで

祖を祀る（先祖を大切にすること）という事を厳格に行なってきた民族です。

この習慣の中、仏教が伝来し、お盆（盂蘭盆）と彼岸（春と秋）という仏式の先祖供養が、現在至る所で行われています。

盆の起源は、釈迦の教えからだと言われ、飛鳥時代に伝わったものです。

高弟目蓮が、餓鬼道に落ちて苦しむ母の姿を悲しみに釈迦に救いを求めたところ「七月十五日に百味飯食・五菜を衆僧に施しなさい」と告げられました。

一生懸命つとめると、やがて母は救われました。

以来この日を盂蘭盆会とし、供養をすれば、現世の父母は長寿を得、過去七世の父母は救われるとしました。盂蘭盆は梵語ウランボンから出た言葉で「逆さに懸けられた苦しみ」を意味しています。

またお盆は、七月十三日から十六日で、人々は墓参りや霊祭を行い、僧侶が柵にまわります。地方では一カ月遅れのところが多い様です。

一方彼岸は、春と秋の二回あり、それぞれ春分の日と秋分の日を中日として、前後三日、都合七日間ずつあります。

彼岸は梵語の波羅密多を訳した語で、迷いと煩惱に満ちた此の岸から、阿弥陀如来のおはす彼岸、西方浄土に渡るという意味です。

春分・秋分の両日は、太陽が真西に沈むので、先祖の霊に的確に浄土が示せ、往生の本願を遂げさせることができます。

また、昼と夜の長さが同じという事は、仏教で尊ぶ中道にも通じます。

『浄土三昧経』には「八王日には善行すべし」とあり、彼岸は八王日の一つでもあります。先祖の霊は、彼岸にこそ祀らなくてはならないとされています。

こうして彼岸にも墓参りや霊祭が行われるのが一般的です。

しかし、元来の日本には仏教伝来前から春分の日、秋分の日には、先祖供養の御祭、すなわち祖霊祭が行われておりました。

もちろん、幽冥主宰大神（あの世の神）大国主大神の別名）であらせられる大國主大神のふるさと出雲大社でも、祖霊大祭が厳粛に執り行われますし、皇室におかれましても、皇霊祭が神道行事としてなされ、一般国民に対して先祖供養の大切さを率先して範を垂れていらつしやいます。

私たちの大國主大神は、先程も述べましたが死後の世界を司どり、靈魂の安定を計って下さる唯一の神なのです。

人間は、肉体的なその死をもつてすべてが終わるわけではありません。分霊としての靈魂は、死後五十日は地上にとどまりますが、以後、生きざまによって行く場所が違います。

肉体を失って霊となってしまうと、自分で業を果たし徳を積むことができせん。ですから私たちが、霊にかわって業を果たさせて

頂くのです。

つまり、最後には、生き残った子孫の御供養によって、神の列へ行く事（成仏する事）ができるのです。すなわち、御供養が充分であれば神の列へ入る事ができ、そこから先祖霊として私たちが子孫を三代守る霊（守護霊）となるのです。

日々の御供養は残された子孫が真心でさせて頂くのが本来の姿であり御先祖様もお喜びになるはず。先祖供養とは、肉体の親である御先祖様に対して、させて頂くもので、彼岸やお盆などに思い出した様にするものではありませんがそれも大切な御供養です。

私共でも秋季祖霊大祭を九月二十三日（日）に仕えさせて頂きますので、万障お繰り合わせの上、是非おまいり下さいませ。

もちろん、その日だけおまいりするのではなく、神を敬うのと同じ様に御先祖あつての自分であるということを再認識し、感謝し、また、残された子孫のつとめとして真心からの御供養させて頂きましょう。

目に見えぬもの

最近『未成年の犯罪』、特に殺人事件などの凶悪犯罪が注目されています。

『真と理』の理(目に見えない現象)で言えば、少年法の軽さや家庭環境の悪さなどがあげられます。

実際「今のうちなら人を殺しても、すぐに出てこれる」とか「気に入らないから殺してしまえ」などと思っている少年少女が存在するのも事実なのです。

これは単に、家庭や学校などの生活環境が悪いからという理屈では到底片づけられる問題では決してありません。

私達が中・高生だった頃は、良く冗談半分で、「ゴメンで済んだら警察はいらない」などと言っていました。ですが、今は本当に謝っても済まない事が頻発する様になってしまいました。本当に困ったものです。

これは、どういう事かと申しますと、目に見えない神様や仏様、そして先祖などの霊魂に対して畏敬の念を持って接する人間が少なくなってしまうからに他なりません。

古代の日本人は、天災が起こると、山の神が怒っているからだとか、怪我をすれば先祖が怒っているからだとか考えておりました。

そう考える事によって、神や仏に祈りをささげ、先祖供養をして、平和な日々を送れる様にと願っていたのです。

よく「死んだら人間はおしまいだ」と言う人がいます。確かに肉体はなくなってしまう。しかし、霊魂は存在するのです。

まず、この事実を早く気づくべきです。一連の事件は、異常な事件です。被害者の家庭はもちろん、被害者の家庭も残念ながら、目に見えない神様や仏様、そして先祖に対して畏敬の念が残念ながら足りなかったのではないのでしょうか。

もちろん人間的にどうこう言っているのはありません。また、社会的にどうこう言っているのでもありません。

しかし、自分自身の先祖の供養すら出さない人間に本当に感謝する心があるのか疑問です。

自分が今日、こうして生かされているのは神様のおかげですが、肉体があるのは先祖のおかげなのです。

霊魂は不滅です。ここで考えてみて下さい。もし自分が死んだとします。その時、供養を誰にしてもらいたいのですか？ほとんどの場合、自分の子や孫、又は親友にしてもらいたいと思ってしまう。

有名なお坊さんなどに大金を支払って先祖が浮かばれるのなら、金持ちは苦労しないはず。一方では、神や仏を商売道具に使う、恐れを知らない新興宗教が多過ぎて、余計人々を惑わしているのも事実です。

金さえあれば何でも出来るといふ風潮がありますが『命』だけは、決して買えません。こんな事は誰でもわかっているとは思いますが、『自分さえ良ければ、他人はどうなってもいい』とか、『金さえもらえば、人でも殺す』と言う、心が荒んだ人間が増えてしまっています。

信仰とは『心を救う』ためのものです。日々感謝し、一人でも多くのの方々のお役に立てる人間になりたいものです。『金』という人間がつくり出した流通の道具に、人間が振り回されるのも皮肉な話ですが、少なくともお金より大切なものが『命』だと言う事実だけは徹底的に小さい頃から教えずにはなりません。

現代社会は、当たり前前の事が通用しない社会だと言えます。

こんな時こそ、我々大國主大神様のみ教えを守り、確固たる信仰を持たなければなりません。

そして、次代を背負う子供達に目に見えない神様や仏様、そして御先祖様の尊さを説明する必要があるのです。

楽しい出逢いが待っています。



TELESCOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES

双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン <http://www.vixen.co.jp>

株式会社 **ビクセン** 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
TEL: (042) 944-4000 (代)
FAX: (042) 944-4045

大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅

太陽で24時間床暖房 **ハイブリッドソーラーハウス**

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。

下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員 **My Hands 有限会社白幡工務店**

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
代表取締役 金子文雄

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。

都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の展示会にご案内いたします

装束のぎんわ

練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
八雲支部 渡邊



江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19
TEL 03(3611)8322
永代支部 長谷川

下町にお出かけの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位中子稲荷 **いなり茶屋**

~法事会席3,500円より承っております~
水曜日定休
営業時間 午前11時~午後3時
午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465

大国様よりの戒め

寺島賢治

私は、昨年、心友会だより三八五号に手記を載せていただいた者です。

概略は、私の経営する小さなアパートが、一度に三部屋も空き、なかなか契約にならず困り、会長先生に御伺いしていただき、契約成就祈願のやり方を教わりました。

十八年間、先祖供養の行以外、大国様にお願した事は、ありませんでしたが、祈願のお行をさせていただきます。

後、翌日に一部屋、翌月はお行後、八日目に一部屋、その翌月はお行後、四日後

に一部屋契約となり、身震いの感動を覚えた。という内容でした。

ところが、今回のお話はその三部屋の契約期日を調整し、今年の税務申告の時不正に申告してしまったという手記です。

所得税の支払いが銀行引き落としで四月二十日に処理されていたのですが、一カ月以上経過しても領収証が届かないものですから、税務署に問い合わせた所、銀行の方から四月二十五日に領収証を間違いなく発送

しているとのことでした。

今日は、五月二十八日、一カ月を経過しても届かないということは、長い経営期間を通じて一度もなかったもので、『これは、おかしい』と考えました。

そして、この時、大国様のお力で部屋が早く契約になったのに税務署の申告をごまかしたことに気がつき

この事で、大国様が『不正は、いけないよ』と示されたのであると反省し、その夜、神前に土下座して大国様に、『大国様のお蔭で早く契約になったのに、不正をして申し訳ございませんでした。』と心より深くお詫

びしました。

すると、驚いたことに翌日(五月二十九日)の夕方に四月二十日領収の領収証がポストに投函されておりました。私は、びっくりして早速神前に土下座して、『ありがとうございます』と頭を深く下げました。

昨年の契約の件、今回の領収証の件で、大国様の暖かいお心を感じ、これからも大国様を魂の親とお慕い申し上げ、大国様のみ心に少しでも近づけるように、努力したいと思えます。本当に、ありがとうございます。

祝三十五周年祭 記念ビデオ発売中!

四月八日に京王プラザホテルに於て行われました、



記念パーティー、会長先生傘寿の祝いのビデオ(DVD・VHS)を定価二千円で末広会より販売致しております。

当日お見えの方は、もちろん、お見えになれなかった方も、記念のビデオをお求め下さい。

玉串拝礼について

今年の春季例大祭より、原点に立ち返り、一人一人に玉串拝礼をして頂く事となりました。

真心を込めて御拝礼下さいませ。

尚、時間等の関係上、四名様ずつ(基本的に)拝礼して頂きますので、左右の方とお気持ちを合わせて、御拝礼お願い致します。

ご希望の方は店頭又は、送金確認後、郵送します。(DVD・VHSの区別を記入してください)

口座記号番号
00250-8-33954
加入者名
有限会社 末広会



ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。

庵 翁

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL 03-3960-1175

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

東京都中央区築地5-1-1

榊原電機株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL 03-3387-6351



法人・個人問わずに幅広くサービス提供いたします。

カナダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL03-3861-1311(代)
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防
そして健康生活のアドバイスまで。

1日ドック・1泊2日ドック

◆お申し込みは◆

同友会

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL 03-3960-1175

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ



宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7

電話 03(3541)0164・0177・0370
FAX 03(3541)0164

大祭の奉賛金と御初穂料について

大祭の度毎に、信者の皆様方にご協力して頂いておられますものに奉賛金があります。この奉賛金は、大祭を執り行なう為に必要な諸経費を賄う運営資金として役立たせて頂いておられますので、よろしくご了承下さいませ。(大祭の準備費用とお考え下さい。) また、大祭の当日(代参の方は前日まで)に御神前にお供えする感謝のしるしとしての御初穂料があります。この御初穂は、日頃から大神様に御守護して頂いている感謝の気持ちを形に表わす意

味のものです。(直接、御神前にお供えます。)

古い会員の方々には今更改めて申し上げる迄もない事ですが、誠に失礼とは存じませんが、新しい会員の方々より質問がありましたので、この際(当初ご奉賛をお願いしてより数十年が経過してありまして、新しい信者さん方には、その目的とか意義の違いがおわかりにならない方も多分おられるのではないかと思いましたが)その趣旨の違いを改めてご説明させて頂きました。何卒右、ご理解の上、ご協賛賜ります様、今後共よろしくお願い致します。

分宮詣り

世田谷支部 林 幹子

祝詞写し一文字一文字心して唯々感謝を筆に伝えて
祝詞となえる声の大きくなりゆけばお滝行の水冷たさ吹き飛ば
伊豆の地に古りて五百有余年江川邸なる大黒柱
古文書の江川邸に書き残さる心して書きし人を偲ばす
五百余年の木豆長く垂るる実よ伊豆の江川邸の門に繋りて
ペゴニアの花は園内をうめつくす絢爛豪華な花の宴と
木の葉木兎昼の陽ざしに飼はれ居て大衆の前に翼広げる

霊の存在

信仰というのは理屈ではありません。手を合わせる事によって得られたところの安らぎに、この上もない幸せを感じることが信仰であり、最終的には霊的な目覚めを目標とするものです。自分の体に、神様の分霊を頂いていることが実感できなければ、真の信仰とはなり得ないのです。ところが、自分の理性のみを信じている方は、霊というところ、まず頭から否定してかかき、当然のことながら

ら、神様の存在をも否定してしまいます。しかし、理性といったところで、それは元々、有限な人間の、しかも限られた知恵にしかすぎません。こういう人が扱って立つ科学的合理主義というのは要するに目に見えるものしかわからないということなのです。でも、心・気、いずれも目に見えませんが、その存在は誰もが認めます。それでありながら、霊を否定するというのは、おかしな話ではないでしょうか。実は、そういう心や気のも

もつと奥深いところにあるのが霊(魂)であり、この霊が心や気に大きく影響を及ぼしているのです。俗に『思えば思われる』といわれますが、霊というのは、まさしくそういうものなのです。そして、神のご霊示に対する感応力というものは、信仰によってこそ高められるのです。直き心、まこと心を持って日々お祈りをあげる心が、神様の『みこころ』と感応しあえば、理性では判断できないような奇跡を頂けるのです。

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたいと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。心友会のURLは <http://www.shinyukai.or.jp> izumo@shinyukai.or.jp です。また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。

お知らせ

出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284です。尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの044-976-0708でも通話出来ます。



発想をアクティブに、伝える情報を伝わる情報に、マルチカルチャル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

株式会社 プロシーズ

F 108-0072 東京都港区白金 1-25-20
Tel : 03-3444-7111 (代) Fax : 03-3442-5775
E-mail : mails@proseez.co.jp
Homepage : <http://www.proseez.com>

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
心友会だよりを年間千八百円(一部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。
こちらから直接郵送も可能です。(郵送先をお知らせ下さい。)

●会長先生のご著書、ごさいませ
会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」神霊の奇跡、「神のこころ・霊のめぐみ」全て、末広会にて販売しております。
在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

●ご不明な点等ございましたら
〇四四(九七六)〇七〇八 佐藤まで

末広会コーナー

●各種贈答品承ります。
謝恩特価にて全国宅配無料 産地直送品を始め約八〇〇点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らずお気軽にご用命下さい。(個でも注文OK)

●冠婚葬祭用カタログございます。
自由に選べるカタログカテゴリー。予算別には、贈答品在庫カタログ。是非ご利用下さいませ。
詳しくはお電話にて。

●損保ジャパン代理店
自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がございます。
お気軽にお問い合わせ下さい。
※詳しくは、お店にて。

●他にも多数商品がございます
お問い合わせ、資料請求は、
〇四四(九七六)二八八二まで

『喪に服す』

御自分の御家族や、親戚の方々に万が一不幸があった場合、我々、神様を祀っている者はどの様にしたらよいのでしょうか。

我々の魂が肉体から離れた瞬間を死と呼びますが、その魂はそのまますぐ幽世(俗にいうあの世)へ行くのではなく、五十日間(仏教では四十九日間)は、親戚、知人、縁のあった者の家々を回り、この世に残っているのです。

ですから我々は、五十日間、故人の冥福を心よりお祈りさせてもらうのと同じ時に、幽世大神に亡くなった方の魂を神の列におひきあげ下さる様に(仏教でいう成仏)念じなければなりません。故人の死を悲しむのは、当然であり無理もありませんが、我々が悲しめば悲しむ程、亡くなられた方はこの世に執着を残し、神の列の明るい所へ仲々行けなくなってしまうという事もあるのです。人が亡くなっても魂は、五十日間はこの世に残る訳

ですが、この間、私たちが神棚に手を合わせる際に特に注意しなくてはいけないことは、この五十日間は、音をたてないで、おまいりをする(忍手)ことです。

又、この忍手でのお詣りは、五十日間は、何処の神社のお詣りも、勿論川崎のご神殿でのお詣りのときも忍手でお詣りすることを忘れないようにしてください。

親戚、あるいは知人といつても幅広く、どこまでかわからない場合、目安として三親等内の親戚と考えて頂ければ無難ではないかと思えます。

又御一緒に住んでいる方が亡くなられた場合には、忍手の作法も忘れてはなりません。神にけがれの物を見せない、神域をけがさないという意味から、家に御遺骨が置かれている間は、神棚に半紙を貼り、御神体、御玉串から御遺骨が見えないようにします。しかし、八の日の米・塩・酒のお取り替えは普通通りに取り替え下さい。

八の日の月並祭にお詣り致しましゅう

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

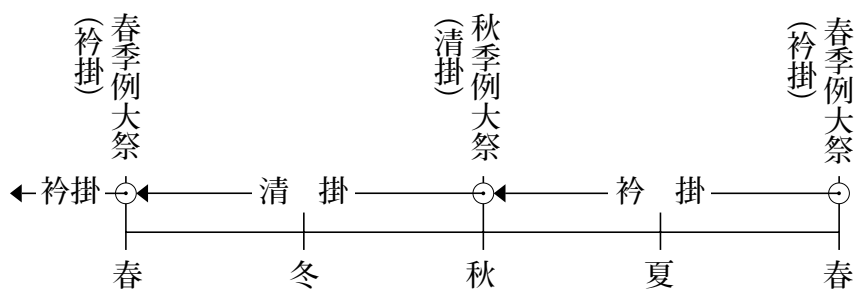
特に総代の方、支部長の方、初心に返って、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持を思い出して、お詣り下さい。また、その後、勉強会をさせて頂き、大神様についてのお話を会長先生がして下さいます。その他、皆様方の体験談や質問などなどやかな雰囲気の中で、デイスカッション形式で座談会をしておりますので、是非ご参加下さい。皆様の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ち下さっていますので...

清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衾掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



わが国最初の火葬者

法相宗の開祖・道昭は、西暦六二九年に生まれました。六五三年に唐に渡たり七年間の修行の後に帰国、その教えを各方面に広めました。

また彼は、各地に井戸を掘ったり河川に橋をかけるなど、社会事業にも力をつくしました。

道昭は七〇〇年に他界しましたが、死後は火葬に付されています。「私が死んだら火葬にしてくれ」という遺言があったからで、弟子たちは、彼の言葉どおり忠実に実行したのです。

しかし、この火葬は、当時の人々の度肝を抜きました。当時は土葬が当たり前で、火葬の前例がなかったからです。つまり道昭は、わが国最初の火葬者ということになるのです。

尚、天皇の『火葬者第一号』は、持統天皇です。これは、『続日本紀』に七〇二年に火葬に付されたと記録されています。これも、天皇の遺言によるものだったそうです。

原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。

皆様からのお便りを心よりお待ちしております。皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましよう。是非、御協力下さい。

御伺いの予約について

- ☆3の日 (3日・13日・23日)
9:30~11:30 (午前の部)
13:00~15:30 (午後の部)
- ☆8の日 (8日・18日・28日)
9:30~11:30 (午前の部のみ)
午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

九月～十一月の行事予定

九月

九日(日) 年祭 正午
 九日(日) 総代会 四時
 秋季祖霊大祭 二時
(※御伺いは午前中のみ受付です。)
 二十三日(日) 懇親会 三時半

十月

四日(木) みたま祭
 五日(金) みたま祭
 七日(日) 年祭 正午
 十四日(日) 総代会 四時
 秋季例大祭 正午
 二十二日(日) 閉扉祭 三時

十一月

四日(日) みたま祭
 五日(月) みたま祭
 十一日(日) 年祭 正午
 十二日(火) 七五三詣
 二十五日(日) 総代会 四時



ヤサシク迎えます

七五三詣りは、十一月十三日(火)の予定ですが、三日(土)・八日(木)にもお受け致します。御参列希望の方々は電話にてお申込み下さい。

九月二十三日(日) 秋季祖霊大祭 二時

毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

各家の御先祖様(両家)の名字を祭文に入れて奏上し、御霊璽(神徒の方は、すでにみたまが入っている御霊代)にみたまをおさげ致します。

つまり、この御霊璽は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。

九月九日(日)・十月七日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益ではなく、純粋に感謝の気持ちを大神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

広告募集中

心友会だよりでは、皆様からの広告を募集しております。

ハガキでの申込となりまので、出席を希望される方のみ(代参含む)九月十五日までに必ず到着する様、ご投函下さい。(欠席の方は不要です。)

尚、当日の御伺いは、午前十一時までの受付となりますのでご注意ください。三時半頃より懇親会がございます。

参加御希望の方は、ハガキの懇親会の出席に○印をして下さい。

ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠の電話を下さいませ。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方も同様に直会(昼食)の都合がございますので、人数をご連絡下さいませ。直会までが御祭です。

尚、御神体(大國様)と衾掛をお忘れなくお持ち下さい。

十月二十一日(日) 秋季例大祭 正午

春と秋の年二回行われる最も大きな御祭です。

正面の御扉が開き、大神様からの波長を直接お受けになれますので、万障お練り合わせの上、是非おまいり下さい。

尚、御祭終了後には、各支部の有志によります模擬店が出ます。

また、バザーも行ないますので、ご自宅に眠っているもので、皆様に喜んで頂ける物がございましたら、直接お持ち下さるか、出雲心友教会までお送り下さいませ。(お手数ですが、必ずバザー用品と明記の上、十月八日必着でお願い申し上げます。)

十月二十一日(日) 閉扉祭 午後二時

例大祭で開扉した御扉を感謝の念を込めてお閉めする御祭です。

この閉扉祭をもって秋季例大祭が無事終了ということになります。是非ご参列下さいませ。

十月四日(木)・五日(金) 十一月四日(日)・五日(月) みたま祭(祖霊社)

十時・十一時・一時半・二時半・三時半にお仕えさせて頂きます。

各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので、日程をご確認の上、お早めにお申し込み下さい。

また、お申し込みの方が多数いらっしゃいますので別の月の方や三柱(三人)以上の御供養を希望される方は、日程を別におとり致しますので、社務所までお申し込み下さいませ。

みたま祭だより

七月

青木家 染野家 井上家
 菊田家 佐藤家 加藤家
 熊野家 土川家 篠原家
 大久保家 小松崎家

八月

手塚家 野呂家 小栗家
 佐藤家 小野家 内山家
 染野家 井田家 加藤家
 熊野家 大久保家

以上の家々の御供養を、御奉仕申し上げます。

編集後記

☆本当に暑い日々が続きます。

☆まだ残暑と言うより猛暑です。皆様、熱中症などにならない様、お気を付けて下さい。

☆さて、今月は、秋季祖霊大祭です。先祖供養をさせて頂く良い機会です。

☆まだ、お申込をされていない方は、大至急お願いします。

☆今月も気力で、頑張りましょう。